

[うえる]

Vol. 10

2023
Summer

Take Free

特集

地域に開かれたスペース



社会医療法人ましき会

益城病院

MASHIKI HOSPITAL

Contents

巻頭言	1
【特集】地域に開かれたガーデン	2
【特集】ましきの風マルシェ 第2弾	4
【特集】犬飼記念美術館／桂竹紋落語会・橋本正勝コレクション	6
【特集】風のガーデン／けんこうUPレシピ	7
居宅介護支援センター	8
訪問看護ステーション	9
ハートストーリー	10
こころ相談室	11
わたしのイチ推し！	12
コ・メディカルのお仕事／スペシャリストのたまご	13
資格取得者一覧	14
職員往来	15
職員往来／診療実績／病院等行事／実習生受け入れ実績	16
研修と院内勉強会	17

基本理念

Our Philosophy

社会医療法人ましき会は、患者さんとそのご家族に対し、最善のプロフェッショナルサービスを提供し、精神科医療の責任ある担い手として、地域の医療・福祉・文化に貢献します。

患者さんの権利と義務

Patient Rights And Obligations

1. すべての個人情報を守られます。
2. 医療上の情報について十分な説明を受けることができます。
3. 医療行為について自ら選択することができます。
4. ご自身の負担で、他の医療機関の医師の意見を聞くことができます（セカンドオピニオン）。
5. いかなる場合も人格的に尊重され、平等な医療を受けることができます。
6. 適切な医療のために必要な情報を伝え、主体的に治療に参加してください。
7. 病状の改善及び共同生活を維持するため、規則や指示を守ってください。
8. 医療にかかった費用を支払う義務があります。

職員の倫理

Ethics Of Staff

1. 益城病院の基本理念・行動指針を自己の行動規範とします。
2. 医の倫理を踏まえ、患者さんの権利を尊重し、希望のもてる医療を行います。
3. 仕事に誇りをもち、全ての患者さんに公平・平等な医療を行います。
4. 質の高い医療を提供するため、自己啓発に努め、自身の健康増進に努めます。
5. 温和で謙虚、協調と礼節を重んじ、患者さんや地域からの信頼を得よう努めます。

5つの誓い

Five Oath

1. 私達は、精神科医療を通じて社会貢献に努め、社会医療法人としての公益的使命を果たします。
2. 私達は、こころを病む人々に対し、尊厳を損なうことなく、心身の健康づくりに努めます。
3. 私達は、こころを病む人々が、地域で安心して暮らせる環境づくりに努めます。
4. 私達は、お互いの立場を尊重し、働きがいのある職場づくりに努めます。
5. 私達は、医療の質を高めるため、日々、自己研鑽に努めます。

地域に開かれた スペース



理事長 犬飼 邦明



病院を経営するにあたり医療の提供以外にどのような地域貢献ができるのか、それは平成3年に益城病院の後継者となった時以来の命題で、基本理念の一つにも掲げました。

それまで精神科病院には、どちらかというとながティブなイメージが付きまとい、利用する患者さんや職員にとっては「ひっそりと目立たない存在」であって欲しいと思われがちでした。地域の方々にも、塀に囲まれ閉ざされた「得体の知れない空間」という印象が強く、それを取り除くために私たちは様々な催しを企画し、地域との接点づくりに努力して参りました。

熊本地震で遠ざかってしまった人材を取り戻すために行ったラジオキャンペーンがあります。その時、俳優の岸部一徳氏が、あの独特の声で語りかけたのは「へえ、けったいな病院があるんやね、美術館やバラ園やパン屋さんまであるの、いっぺん行ってみようかな」でした。

これまで、精神科らしくない病院づくりを心がけ、移転後の病院跡地には芝生公園を作り、モミジや梅を植えました。畑にはヒマワ

り、コスモス、チューリップなど四季折々の花を咲かせています。どなたも立ち寄れるような喫茶店や美術館も再建しました。そう、精神科病院には医療用施設以外にも、運動場や体育館や畑があり、医師や看護師以外にも様々な資格や能力をもった専門職が大勢働いております。このようなヒトやモノやノウハウの資源を、地域のために開放することも地域貢献の一つと考えます。

旧病院の一隅に茶房『ジャスミン』を作る時のコンセプトは、「誰もが集える空間」でした。特に、定年で職を退いた後、自宅にいる時間が長くなって邪魔者扱いされかねない、団塊世代の男性。若い頃に熱中した楽器やオーディオやレコードと同類でお蔵入り、それまでの仲間や友人も散り散りになり、映画や音楽などに蘊蓄（うんちく）を垂れる機会もなくなってしまった男たちのための部屋を作って、青春を振り返りながらほっと一息つけるような空間を演出できれば、と願っております。今は昼間だけの営業のため女性客中心ですが、いずれショットバーでも開けたらと考えています。



地域に開かれたガーデン、 始めます

文化事業部 牛島 加奈子



「院庭にバラ園があったら素敵だな」という想いと、「患者さんや職員の心の癒しになれば」との想いからバラ園を造り始めました。14年前…と言っても、ついこの前のことのようにです。

70本の苗を購入して、現在の『茶房ジャスミン』の前庭にバラを植え、障がいのある方も楽しめるよう車椅子が通れる遊歩道を作りました。区画には瓦を使い、病害虫に強い品種を選び、特に花数の多いスプレーバラを多く集めました。

ところが、2016年の熊本地震で、地盤沈下や亀裂などバラ園も壊滅的な打撃を受けました。そこからやっとの思いで復旧。さらに、新築移転した益城病院の正面にも新たなバラ園を造り、自ら接ぎ木した100本の苗をはじめ、香りの良いバラを選んで移植しました。また、益城病院創立70周年記念行事の一環として、地域住民の方々に70本のバラ苗をプレゼントしました。





お陰さまで、バラ園は近隣の方々にも親しまれ、毎年、開花を楽しみに待ってくださるファンも増えています。

14年の月日を経て充実し、みんなに愛されているバラ園。今年は、オープンガーデンとして地域の方々に開放し、くつろぎの場を楽しんでいただけるようにしました。隣接地にある60本のモミジの樹の下には、あやめ、紫陽花、クリスマスローズ、ノコギリソウ、チューリップその他の宿根草などを植えて、季節を追いかけて次々に花が咲くよう計画しています。犬飼記念美術館の周辺にも花々を植え、併設の茶房でコーヒーを楽しんでいた

だきながら、バラを中心としたオープンガーデンを鑑賞していただけるような庭造りを目指しています。

バラの時期以外にも木々や草花が咲き乱れ、地域の皆さんが気軽に何度も訪れたいくなるような癒しの空間となるよう、熱心なスタッフを中心に有志の方々のお手伝いを受けながら、より地域に開かれたガーデンづくりに取り組んでいきます。





「ましきの風マルシェ」誕生、 そして次のステップへ

就労継続支援 B 型事業所「ましきの風」
精神保健福祉士 伊豆丸 聖乃

「ましきの風マルシェ」は、実は他事業所の取り組みからヒントを得て誕生しました。

就労継続支援事業の横のつながりを強くしたいとの思いから参加していた会議で、1つの事業所に出会ったのですが、ある日、その事業所から「販売会開催のご案内」が届きました。

ましきの風スタッフルームでその案内のチラシを広げ、「これやりました！他の事業所ができるということは、ましきの風でもできるはずですよ、新しいことに挑戦しないと」と意気込んだのが始まりです。そこから、作業場では時代の流れを取り入れた話題性のある商品

を作り上げようと、スタッフと利用者総動員で動き出しました。

第1回のマルシェと比べて第2回では、ましきの風利用者だけでなく、他部署のご協力や院内からの参加も得ることができました。

第3回では、横のつながりをさらに強化し、他事業所の方々にもご参加いただき、規模を拡大していきたいと考えています。

良い取り組みには巻き込み巻き込まれながら、福祉事業として地域に貢献し続けたいと思います。

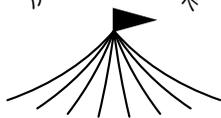


準備風景

ましきの風、 各作業場の取り組み



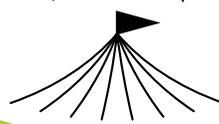
洗濯・軽作業



「あひるのしっぽ」

生花からドライフラワーを作成し、そこからワックスバーやしおりを作りました。何度も利用者が話し合いを重ね、商品の見せ方が決まってきました。リボンの付け方やロゴまでこだわり抜いています。

軽食・喫茶



「風のテラス」

マルシェ限定ドリンク3種類（レモネード・林檎ティー・柚子オレンジ）を販売。暑くても寒くても楽しめるよう HOT ドリンクも ICE ドリンクも用意しました。



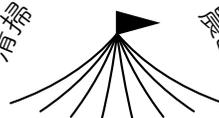
パンの製造販売のパン工房



「まりも」

風のテラスで人気の『まっふる』をマルシェ限定サイズに変え、三色団子をイメージした新商品や、棒付きの食べやすく写真映えるワッフルも作りました。

清掃・院庭管理・庭園



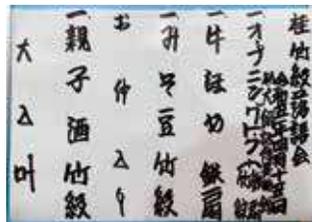
「クリーンサム」

利用者自らが種から育てた九条ネギや子宝草を販売しました。芽が出るところから世話をした、愛情たっぷりの野菜や植物が並びました。



二つ目桂竹紋 落語会

熊本地震から7年目にあたる4月15日に、菊陽町出身の落語家・桂竹紋の落語会を開催しました。復興半ばの日々ですが、思いっきり笑い飛ばそうという企画。美術館は大入り満席で小学生から高齢者まで、演目の「みそ豆」や「親子酒」の身振り手振りの話芸に、「久しぶりに大笑いした」「涙が出るほど笑った」の声しきりでした。益城町出身の鉄扇さんにも“枕”で花を添えていただきました。色々なミニ講座を開催してきましたが、趣向を変えての今回の取り組みに、地域の方から「またやってください」との声を頂き好評でした。



橋本正勝コレクション 「春の花鳥風月展」

3月27日～4月21日

熊本市内在住の橋本氏は、幕末維新や頼山陽に関する資料を55年にわたって研究している収集家です。今回はその中から、自然の美しさ表現した掛け軸や赤絵古伊万里などの大皿をはじめ、食器や壺、ランプなどを展示しました。激動の時代の中で生まれた「日本人の心」が自然の美しさを通して映し出されています。この空気感を心ゆくまで鑑賞していただきたいと感じた企画展です。



色とりどりの花が溢れる風のガーデン

益城病院から少し離れた広安西小学校裏に、
当院が所有している作業療法用の畑があります。
「風のガーデン」と名付け、昨年四季折々の花畑づくりに取り組んでいます。
4月には、とてもきれいなチューリップが色とりどりに咲きました。
畑の脇には案内看板があります。
今回の看板は、当院の就労継続支援B型事業所のメンバーさんが描きました。
とても芸術的との声もあり、先日、犬飼記念美術館で開催された
「私たちの作品展」にも出展されました。
これからも地域の方々にお楽しみいただけるよう、
素敵なガーデンづくりに取り組んでいきます。



簡単に作れて美味しく、お年寄りや病気の方も食べやすく
栄養バランスのいいメニューを管理栄養士がご紹介します！

けんこうup↑レシピ



フルーツたっぷり!はちみつレモンゼリー

おすすめ

「ブルーハワイ」などのかき氷シロップと
炭酸水でも、簡単にゼリーが作れます



食欲が落ちがちな夏にぴったり、しゅわっとした
食感が楽しい見た目も涼やかなゼリーです。

POINT

炭酸が抜けやすいので、ゼリーとフルーツは
食べる直前に混ぜ合わせましょう。
フルーツは好きなものをお好みでどうぞ。

<材料(2人分)>

炭酸水……………200ml(1カップ)	オレンジ……………1/2個
レモン果汁……………大さじ2	キウイフルーツ……………1/2個
はちみつ……………大さじ2	パイナップル……………80g
お湯……………50ml	ブルーベリー……………20粒
ゼラチン……………5g	ミント……………お好みで

<作り方>

- ①炭酸水はボトルのまま常温にしておく。
- ②お湯にゼラチンを入れてよく溶かし、レモン果汁とはちみつを
加えて混ぜる。
- ③ボウルに炭酸水を入れ、②を加えて混ぜ合わせ、
ラップをかけて冷蔵庫で1時間以上冷やし固める。
- ④オレンジとキウイフルーツ、パイナップルは皮をむき、
食べやすい大きさに切る。
- ⑤固まった炭酸ゼリーにフルーツをざっくりと混ぜあわせ、
器に盛りミントを添える。

要介護認定を受けた人が自宅で生活できるよう、介護サービスなどの申請や計画を支援します

介護サービスを受けるまでの流れ

1 相談する

相談場所は、包括支援センター、役場や市役所の福祉課、居宅介護支援事業所があります

2 要介護認定申請

包括支援センターや居宅介護支援事業所では、利用者に代わって申請が可能です

3 調査

自宅に調査員が訪問します

4 介護度がわかる

あなたの介護度がわかります

5 ケアマネジャーを決める

ケアマネジャーは居宅介護支援事業所にいます

6 計画を立てる

あなたやご家族の希望に近づけられるよう、計画を一緒に立てます

7 サービス開始

介護サービスの開始

どんなサービスが
利用できるのでしょうか？

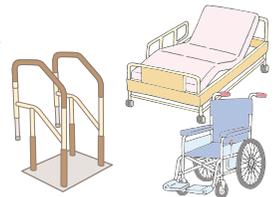
訪問介護
訪問看護
居宅療養管理



通所介護
通所リハビリ
短期入所



福祉用具レンタル
福祉用具購入
住宅改修



要介護とは

身体または認知機能の低下などにより、入浴・排泄・食事など日常生活での基本的な動作に対して、6ヵ月を目途に、継続して介護支援が必要な状態です。

介護保険とは

- ・利用者が事業所を選んで介護サービスを利用する仕組みです。
- ・当院にも支援センターがありますが、事業所選びに迷ったら、まず、お住いの区市町村の窓口や地域包括支援センターに相談しましょう。
- ・自分に合った事業所を選ぶようにインターネットを通じて事業所の情報を簡単に調べることができます。

介護サービス情報公表システム

検索

私たちにお任せください！



居宅介護支援センタースタッフ

益城病院には、介護、看護の経験豊富な2名のケアマネジャーが在籍しています。各事業所の特色や料金についても把握しており、利用者のご希望に合った事業所を提案致します。お気軽にご相談ください。

益城病院居宅介護支援センター

☎ 096-286-0858



「安心して家で
過ごしたい」
をサポート

訪問看護ステーションでは、専門スタッフが患者さんの自宅や入所施設に訪問し、日常生活の中での不安や悩みに寄り添い、安心して生活が送れるように支援しています。

精神科領域で長年の経験のある看護師だけでなく、他科での経験を持つ看護師が在籍しており、精神面だけでなく、身体面での支援も充実しています。保健師、ケアマネジャーなどの有資格者もあり、地域看護、高齢者看護に精通しています。

● 支援・相談の内容と実際

◆ 規則正しい生活を送れるように…

どのような生活を送られているのかを聞き取り、その方に合った規則正しい生活を送れるアドバイスを行います。定期的に決まった時間に訪問することが、生活リズムを整えることに繋がります。

◆ お薬がきちんと飲めるように…

服薬状況を確認し、その方に合った服薬支援を行います。まず服薬の必要性を説明し、薬の効果や副作用の確認もします。主治医に直接聞きにくいこと、薬に対する疑問や質問を聞き取り、主治医や薬剤師への橋渡しをしています。また、お薬カレンダーを準備してもらい、薬と一緒にセットしたり、薬を預かって当ステーションで管理することもあります。利用者さんが安心して服薬できる環境を整えています。

◆ 「お風呂に入るのがおっくう」「掃除や片付けがうまくできない」

利用者さんの生活状況に合わせて支援をします。入浴、清掃、片付けのアドバイスをしたり、一緒に行くこともあります。相談支援事業所や居宅介護支援事業所と連携し、福祉サービスや介護サービスの利用に繋げる場合もあります。

◆ 「通院日時を忘れてしまう」「次の診察までお薬があるか心配」

訪問看護の際に通院日時をお知らせしたり、お薬が次の診察日までであるか、一緒に確認を行ったりしています。

◆ 自分でお金の管理ができるように…

利用者さんに合わせた金銭管理方法を一緒に考え、アドバイスを行います。社会資源の利用をお勧めすることもあります。直接的な金銭の管理は、こちらでは行いません。

◆ 利用者の調子が悪い時など、ご家族が不安にならないように…

ご家族からの相談にも随時対応しています。お気軽にご相談ください。

● ご利用方法

医師の指示のもと提供されるサービスです。希望される方は、かかりつけ医、当ステーションへお気軽にご相談ください。

☎096-286-3611(代表)

Heart Story



— 小さなこころの物語 —

あの日、自分を包んでくれた家族の愛。支えてくれた友達や同僚。患者さんとの心温まるふれあい。勇気や力をくれた出来事etc... ころろの中にしまっておいた小さいけれど大切な思いを、ご一緒に。

先輩から受け継がれているもの

入院診療部 副部長 福島 郁雄



入社して早くも32年が経ちます。その間に先輩から沢山の教えを受けました。

入社当初、看護アシスタントの先輩が他の人より早く出勤し、気持ちよく仕事ができる環境作りに取り組んでいる姿を見ました。そして、それは現在も伝統として続いています。休憩室はきれいで、ゴミ処理もきちんとできています。何気ないけれど大切な仕事に対する姿勢を学び、私なりに毎日実践をしています。

仕事に慣れて意欲を見いだせずにはいた頃でしたが、当時、痴呆疾患センターが熊本にも2箇所できるという話があり、そのための勉強をしないかと声をかけてくれた事務職の先輩がいました。取り柄のない私だと思っ

ていたら「あなたのような人が益城病院や精神科を変えていく」と言われ、やる気にスイッチが入りました。

また、看護師の先輩は、私が患者さんの病状変化に戸惑い、不安を感じていた時に「患者さんとは必ず毎日挨拶を交わして、その時の表情や口調で状態を確認しなさい」と、病状観察の基本を教えてくださいました。

私は、色々な職種のアシスタントも兼任した時期があったので病棟での勤務も長く、看護師の先輩方が患者さんやご家族からの相談事や悩み事に対応する姿を見る機会も多くありました。面談時の雰囲気、口調、声かけのタイミングなどなど、その折に学ぶことができました。

益城病院には多くの先輩がいます。先輩方からマニュアルにはないことをたくさん学びましたし、いつも見守られ、何かのタイミングで厳しくやさしく声を掛けてもらいました。入社した頃から、私はそれが益城病院の一つの風土だと感じていますし、この風土を先輩から後輩へ、そのまた後輩へと受け継いでいかなければと思っています。

現在、私は後輩からも温かく見守られながら、仕事をどうにか続けられています。これも一つの風土だと感じています。これからもどうかよろしくお願いいたします。



先輩方と(中央が筆者)

心の病気や不調など私たちにとって身近な問題について、
精神科の専門医がアドバイスします！



こころ 相談室

第8回「てんかん②～治療と向き合い方～」

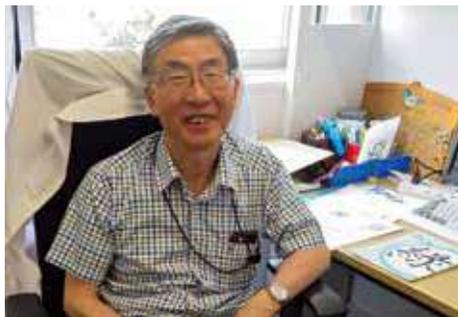
てんかんは、突然の発作を繰り返す病気ですが、その原因や症状は人により様々です。知っているようで知らないてんかんについて、宮崎知博医師が2回にわたって詳しくお答えします。

Q1

てんかんの治療法について
教えてください。

まずは抗てんかん薬を服用することです。発作のタイプによっては効果がある薬の種類が違うので、発作型とてんかん分類が大事になります。ここ10年くらいの間に、日本でも使用できる新規抗てんかん薬が何種類も発売され、発作のコントロールが期待できます。ただ、全てんかんの2～3割は難治性なので、焦点がはっきり分かった場合は脳外科手術が勧められます。その際は術前の詳しい検査がなされ、適応が決められます。

迷走神経刺激装置（VNS）といって、胸部に植え込んだペースメーカーから首の迷走神経に刺激を送ることも近年は積極的になされています。また、てんかんは精神症状を生じることがしばしばありますから、そういう時は精神科が主に関わっていきます。



入院診療部長 宮崎 知博

宮崎先生より

国の方針で、各県に一つは拠点病院を作ることが推奨されており、現在、全国で約半数の県ですでに活動していますが、残念ながら熊本県にはまだ拠点病院がありません。是非とも熊本にも早くできることを願っています。

Q2

患者本人や家族、周囲の人が
気をつけるべきことは何ですか？

てんかんは本人・家族とも長く付き合っていく病気なので、あまり神経質になりすぎず、なるべく普通の生活をしていくことが望まれます。細かく言い出すときがありませんが、てんかんについて悩んでおられる方やご家族がおられたら、日本てんかん協会（通称：波の会）が全国組織としてあり、その熊本支部に連絡を取られるのもいいかと思います。

波の会は、患者・家族のみならず、てんかんに関わる人なら誰でも入会でき、医師や保健師、教師など多様な人々が関与し、日本てんかん学会も支援している組織です。「月間波」が発行されており、様々な特集が組まれています。

（支部連絡先：TEL・FAX:096-273-7144）



当院スタッフがはまっているものなどを紹介するコーナーです。
スタッフの意外性を新発見できるかも!?

わたしのイチ推し!

紹介します。

BOOK

星野道夫の写真集



医局長 鮫島 峰子



「Michio's Northern Dreams」星野道夫の写真集全5巻です。一冊一冊は薄いシンプルな本です。星野道夫さんは、アラスカの自然と動物たちの営みに心惹かれ、アラスカに住みついた写真家です。1996年44歳という若さで、取材中に熊に襲われて急逝しました。死後、いろいろな写真やエッセイを集めて出された写真集がこのシリーズです。

私はその5巻の中でも、2巻目の「ラブストーリー」が好きです。クマやリス、ヘラジカやトナカイなどのアラスカに住む色々な動物の親子の姿が、厳しい自然の中で何とも穏やかに写し出されています。眺めているだけで、ホッとした気分になれる、心満たされる一冊です。

HEALTH

階段登り



B(精神療養)病棟

准看護師 関本 悠喜



私は運動不足を解消するため、今年から階段登りを始めました。2月に、高校時代に何度も往復した本妙寺の階段を久しぶりに訪れ、家族全員で登ってみたところ、先輩や指導者の厳しい目が無いこともあってか、とても気持ちよく往復できました。長男も楽しかったようで、ヘトヘトになりながらも5往復してとても自慢気な様子でした。その後も何度か長男と本妙寺を訪れ、気持ちよく階段登りをしています。

3月には初めて、3333段の石段に長男と二人で挑戦。しかし、さすがに“日本一の石段”は甘くなく、2400段ほどでリタイア。飲料水も持参していない自分の考えの甘さを痛感しました。

1週間後にスポーツドリンクを持って再挑戦し、途中何度も心が折れながらもなんとか頂上まで到達。その達成感は何とも言えない爽快感でした。やればできる、今後も様々な階段に挑戦していきたいと思います。



コ・メディカルのお仕事

第10回

介護福祉士



No. 10

B(精神療養)病棟 三浦 佑介

Q1 介護福祉士の仕事を選んだ理由は？

田舎で生まれ見渡す限り山と畑、近所には高齢の方が多い、そんな環境で育ちましたので、高齢者に少しでも恩返しをしたいという思いから、この道に進みました。

Q2 益城病院に入職して良かったと思うこと。

働きやすい職場環境、個性豊かな職員の中で17年勤めて今があり、多くの人生勉強をさせていただきました。

Q3 自分の仕事についてのこだわりは？

「職場は楽しく」をモットーにしています。忙しい、大変は、仕事だから当たり前。その中で、どう笑顔でいられるか考えて行動しています。

Q4 これから、どんなことを目指したいですか？

“痒い所に手が届く”スタッフでありたい。職員、患者さん、家族に「あなたがいて良かった」と言われるスタッフを目指します。

スペシャリストのたまごに聞きました！

第10回 A(精神科救急)病棟 介護助手 松尾 翔也

Specialist

Q1 益城病院について感じることは？

現在学校に通いながら仕事をしています。周囲のスタッフや患者さんからの応援もあり、学校に行きながらでも働きやすい環境だと感じます。

Q2 救急救命士、看護アシスタントとして心がけていることは何ですか？

声のトーンや話す速さなど、コミュニケーション方法と言葉遣いに気をつけています。臨床の場には、学校では学べないことがたくさんあるので日々勉強になっています。

Q3 やりがいを感じるのはどんな時？

患者さんから「ありがとう」や「いつもご苦労様です」などの言葉を頂きます。温かい言葉をかけられると、少しずつでも信頼関係ができつつあると実感して、やりがいを感じます。

Q4 仕事で悩んだときは、どうしていますか？

同じ部署のスタッフに相談しています。悩み事に対して一緒に考え行動してもらっているので、いつも頼りにしています。



Q5 今後の夢について教えてください。

様々な方から頼られる存在になれるよう頑張っていきます。また、看護師の資格を取り、もう一つ上のステップで活躍ができるように頑張ります。

資格取得

2021(令和3)年度～2022(令和4)年度の間に
当院で働きながら、資格を取得された職員です。



看護師
所属 D 病棟
藤山 靖展



公認心理師
所属 認知症ダイヤケア
前田 真有美
保育士・アロマセラピー1級も取得



公認心理師
所属 A 病棟
石塚 久子



公認心理師
所属 D 病棟
溝口 成美



救急救命士
所属 A 病棟
松尾 翔也



精神保健福祉士
所属 共同住居
高野 聖子



社会福祉士
所属 ましきの風
伊豆丸 聖乃



調理師
所属 栄養管理科
湯治 冬菜



調理師
所属 栄養管理科
椎葉 誠



パン製造2級
所属 ましきの風
佐々木 哲郎



アロマセラピー1級
所属 精神科ダイヤケア
本田 由美子



大型自動車運転免許
所属 共同住居
郷野 優子

利用者さんへの責任と敬意を大切に

2024年度より社会福祉士・精神保健福祉士のカリキュラムが新しくなることを知り、取得を目指しました。初めてソーシャルワークに携わったとき、私より年上の利用者の方を支援することになり「責任と尊敬の念を大切にしたい」と強く思いました。

この度、念願の社会福祉士を取得することができ、初心を振り返る良い機会になりました。今後も利用者の方に寄り添い、ともに前進して自己研鑽に努めていきます。

ましきの風 社会福祉士
伊豆丸 聖乃

正看護師としての 責任を果たせるように

正看護師の資格を取得したいと真剣に考え始めたのは、益城病院へ入職して4年目頃でした。

現場では1人の医療従事者として、責任が常に伴います。看護学校で学んだこと、現場での経験などを活かして、患者さんやその家族の利益につながる看護ケアを追求していき、正看護師としての責任を果たせるよう努めます。

D(認知症治療) 病棟 看護師
藤山 靖展

職 員 往 来

新しい職場でがんばっています。よろしくお祈りします。

2022年9月2日～2023年4月17日



ハシモト タカコ	① 読書、漫画
橋本 貴子	② 知り合いのスタッフさんに「一緒に働きませんか」と声をかけていただいたので。
2023/01/05	③ 前例がないくらいの高齢の新人じゃないかと思っています。老眼と更年期に負けず頑張りますので、よろしくお祈りします。
D病棟	
看護助手	



フリガナ	① 趣味・特技
氏 名	② 志望理由
入職年月日	③ ひとこと
所 属	
職 種	



オガタ チツル	① 愛犬とたわむれること。
緒方千鶴	② もともと医療事務という仕事に興味があり、挑戦したいと思いを望みました。
2023/02/06	③ とても優しく頼れる先輩方とお仕事ができ、とても幸せに思います。精一杯頑張ります。よろしくお祈りいたします。
ひろやすクリニック	
事務	



ハヤシダ アヤヒ	① 車、ドラマを見ること。YouTubeで旅やホラゲを見ること。娘と一緒に推しごとをすることです。
林田 亜耶恵	② 以前から医療事務のお仕事してみたいと思っていたところ友人が医療事務の受付を始め、そのことがきっかけになりました。
2023/03/01	③ 人とお話をすることや関わるのが好きです。新しいことを積極的に吸収していきたいと思ひます。
事務部	
事務	



アマノ コウイチロウ	① カメラ、サッカー(観戦)
天野 浩一郎	② 以前より渡邊院長先生や宮崎先生を存じ上げていた関係で、地域医療に取り組んでおられる益城病院で一緒に働かせて頂いて仕事をしてみたいと思つたためです。
2023/04/01	③ 早く病院のシステムに慣れて患者様に安心できる医療を提供させて頂きたいと思ひますので、皆さまのご指導を宜しくお願いいたします。
医局	
精神科医	



マツモト リョウスケ	① ラジオ、料理、競馬
松岡 亮佑	② 地域の精神科医療にさまざまな面から貢献されている益城病院で働きたいと思ひ志望しました。
2023/04/01	③ 精神科医として、まだ経験は浅いので、皆様のお力をお借りする場面も多いかと思ひます。よろしくお祈りいたします。
医局	
精神科医	



ヨシダ クミコ	① YouTubeでDIYやケビンズイングリッシュを見ること。
吉田 久美子	② 前を向いてすすんでいる益城病院で働きたいと思ひました。
2023/04/01	③ 「ましきの森」にいやされながら日々の仕事を頑張りたいと思ひます。
栄養管理科	
管理栄養士	



ミズマサ ヒサト	① 趣味は読書で、特技は料理です。
水政 飛沙斗	② 校外実習をさせていただいた時に、とても親切にくださり学校で学んだことを活かせると思ひ志望しました。
2023/04/01	③ 早く一人前になれるように一生懸命がんばります。
栄養管理科	
調理師	



イスノ ナオ	① YouTube鑑賞、映画鑑賞、バスケットボール
伊豆野 乃紅	② 温かい雰囲気のある病院であると聞いて、私もその一員となり働きたいと思ひ志望いたしました。
2023/04/01	③ 1日でも早く一人前になれるように笑顔と元気を忘れずに頑張ります。よろしくお祈りします!!
リハビリテーション科	
精神保健福祉士	



ウケノ アサミ	① 庭の手入れ
笠野 亜沙美	② 看護師として勤務させていただくのは十数年ぶりになります。それまでは保健師として活動してまいりました。保健師として人と関わってきた経験を精神科領域で活かしていけるのではないかと思ひ志望しました。
2023/04/01	③ 精神科領域の経験はありませんが何事もチャレンジ!自分らしく頑張ります。
訪問看護ステーション	
看護師	



モリウチ ユウカ	① Netflix
森内 優華	② 先輩の紹介で、とても働きやすい病院であると教えて頂いたのをきっかけに、初めての分野にも挑戦してみようと思つたため。
2023/04/01	③ 精神科は、初めてですので分からないことが多くご迷惑をおかけするかと思ひますが、頑張っていきます。ご指導の程よろしくお祈りします。
B病棟	
看護師	

タケノ マリン

竹野 真琳

2023/04/01

D病棟
看護師

- Hulu、Netflix、Disney+鑑賞、寝ること、買い物
- 子育てとの両立のしやすさや自身のレベルアップのため益城病院を志望しました。
- 精神科の経験がほんの少しありますが、未熟な部分ばかりです。先輩方についていけるように精一杯頑張りたいと思います。ご指導をよろしく申し上げます。

スギモト ヨシマサ

杉本 佳優

2023/04/01

D病棟
看護助手(救急救命士)

- 映画鑑賞、釣り
特技:バスケットボール
- 学生時代に精神科実習に行く期間があり、そこで患者様の病状を心身ともに支えることにやりがいを感じたので志望しました。
- 若さを活かして頑張ります。

ヤマモト タツロウ

山本 達郎

2023/04/01

医局
歯科医

- スポーツ全般(バスケットボール)、旅行、おいしいものを食べる。
- 熊本大学病院歯科口腔外科より派遣させて貰っています。
- 昨年度までデンマークに3年間、研究留学していました。患者様のお口の健康に貢献できるよう頑張ります。

ミヤザキ コリエ

宮崎 由理恵

2023/04/01

ひろやすクリニック
消化器科医

- ピアノ、実家の犬と遊ぶことが好きです。
- 熊本大学病院からの派遣でご縁があり、4月から「ひろやすクリニック」に勤務することになりました。
- 慣れないことが多くご迷惑をたくさんおかけするかと思いますが何卒よろしく願いいたします。

ニシムラ トモミ

西村 知美

2023/04/11

ましきの風
指導員

- 動画を観ること
- 前職から20年ほどベーカリーで仕事をしていました。家からも近く、ベーカリーの仕事にたずさわれる事にひかれて志望しました。
- 病院での勤務は初めてです。色々不安もありますが、長く勤められる様にがんばろうと思います。

フジノ マミ

藤野 真実

2023/04/17

育児室
准看護師

- ガーデニング(季節の寄せ植えをするのが好きです)・卓球
- 地元熊本に帰ってきたので、今までの経験を活かし地域貢献したいと考え志望しました。
- かわい子子供たちに日々癒されています。どんなことでも一生懸命頑張ります。



今後とも
よろしく願いしま〜す!

診療実績

単位:人

区分	1月	2月	3月	4月	
外来	外来患者延人数	2,749	2,946	3,436	3,104
	(うち新規患者人数)	39	61	66	63
	平均外来患者人数	98.2	133.9	132.2	124.2
入院	新入院患者人数	30	43	40	37
	退院患者人数	34	31	42	32
	在院患者延人数	5,927	5,634	6,257	6,093
	平均入院患者人数	191.2	201.2	201.8	203.1
	平均在院日数(単位:日)	185.2	152.3	152.6	176.6

実習生受け入れ実績

2月	尚絅大学管理栄養士養成課程学生実習(2名) 東京都立松沢病院、病院見学
3月	熊本駅前看護リハビリテーション学院作業療法実習(1名)

病院等行事

2023年1月~4月

1月	4日	年頭式典
	5日	辞令交付式
2月	3日	グループホームふるさと節分行事
	7日	熊本県精神科病院協会「災害時の非常食提供訓練」
	8日	美術館講座「バラの接ぎ木実践講座」
3月	15日	夜間想定消防避難訓練
	25日	ましき童夢起工式(地鎮祭)
4月	3日	辞令交付式
	10日	鯉のぼり掲揚式
	15日	文化事業部主催「落語会」
	22日	就労支援B型事業所「ましきの風」マルシェ

研 修 と 院 内 勉 強 会

院 内		
1月	4日	医局勉強会 (毎週)
	20日	責任者・事務当直者勉強会 (毎月)
	24日	認知症対応強化勉強会
3月	11日	日本精神科看護協会看護補助者活用研修会
	17日	くまもとチーム医療セミナー
4月	3~5日	新入職員研修
2月~4月	eラーニング	「磨け、コミュカ! 医療安全のためのコミュニケーション」(全職員対象) 「安全な医療ガスの取扱いのために」(全職員対象) 「事例を実践に活かす行動制限最小化」(全職員対象) 基礎習得コース 褥瘡のケア「いろは」~予防・発見・悪化防止の3ステップ~(看護師・准看護師対象) 「守秘義務・個人情報保護の基礎知識」(介護福祉士・アシスタント法定研修)
院 外		
1月	13日	令和4年度依存症専門医療機関依存症相談員等全国会議 (4名)
	13日	令和4年度益城町主任介護支援専門員研修会 (福島ひろみ)
	28日	認知症疾患医療センター全国研修会 (2名)
	29日	令和4年度依存症支援者向け研修会 (松永哲夫)
2月	1日	産業医研修 (犬飼邦明)
	6日	ケアプラン点検支援体制構築事業に係る圏域研修 (福島ひろみ)
	10日	認定調査員新規研修 (兼瀬舞)
	17日	熊本県認知症初期集中支援チーム員向けフォローアップ研修 (2名)
	22日	アルコール・ギャンブル等依存症対策セミナー【講演: 松永哲夫】
	24日	大塚DPAセミナー (犬飼邦明)
	25日	第104回熊本精神神経学会 (犬飼邦明)
	28日	熊本県MSW (医療ソーシャルワーカー) 協会研修会
3月	4日	岡山県DPAT研修プログラム講演【講演: 犬飼邦明】
	4日	令和4年度熊本4病院団体合同研修会 (犬飼邦明)
	10日	第8回熊本県精神科救急病棟スキルアップミーティング
	13日	相談支援従事者現任研修 (田中美奈)
	17日	熊本チーム医療セミナー (2名)
	18日	令和4年度熊本県かかりつけ医等うつ病対応力向上研修 (犬飼邦明)
	24日	第2回認知症多職種連携研修 (福島ひろみ)
4月	19日	令和5年度益城町教育委員会産業医管理職研修 (末永英士)
	21日	第105回九州精神科病院各県理事合同研修会 (犬飼邦明)

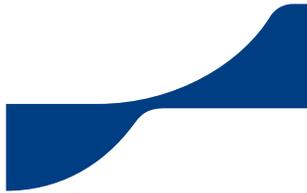
編集後記

熊本地震から7年目を迎えて、4車線化工事中の旧・益城病院前の県道も一部開通になり、少しずつ復興が進んでいます。新型コロナによる規制が緩和され、地域との交流も始まりました。犬飼記念美術館で寄席を開催したところ、患者さんや地域の方が大勢集まり大入り満席になりました。笑顔があふれる中、一緒に過ごす時間を心地よく感じました。これから、感染対策で減っていた患者さんのご家族や地域の方々との交流がさらに戻り、笑顔で過ごせる日が増えていくのが楽しみです。

(広報委員：医療連携・相談室主任 大宮 理絵)



木洩れ日 (旧益城病院跡広場)



社会医療法人ましき会

益城病院

MASHIKI HOSPITAL

精神科・心療内科・小児科・歯科

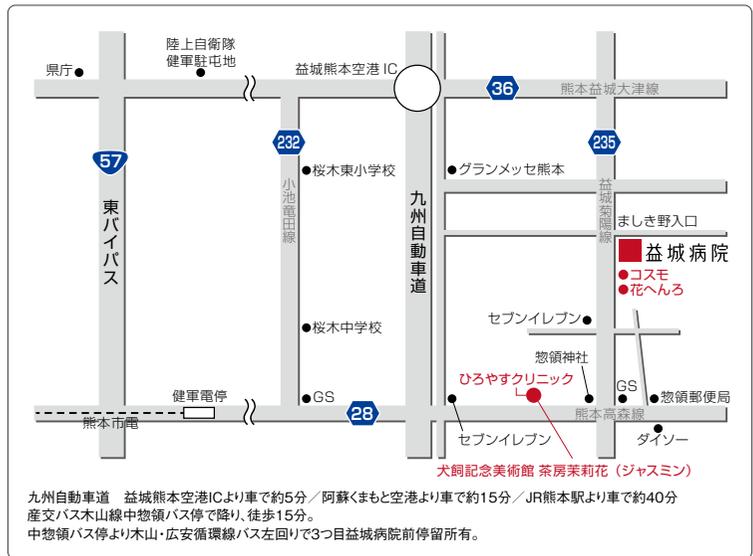
〒861-2232

熊本県上益城郡益城町馬水123

096-286-3611

外来電話受付時間(月曜～金曜)

午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:00



九州自動車道 益城熊本空港ICより車で約5分 / 阿蘇くまもと空港より車で約15分 / JR熊本駅より車で約40分
産交バス山線中惣領バス停で降り、徒歩15分。
中惣領バス停より木山・広安循環線バス左回りで3つ目益城病院前停留所所有。

付属施設

- 熊本県認知症疾患医療センター
- 高齢者グループホーム「ふるさと」
- 指定相談支援事業所「アントニオ」
- 訪問看護ステーション
- 居宅介護支援センター
- 就労継続支援B型事業所「ましきの風」
パン工房「まりも」、清掃・院庭管理「クリーンサム」
洗濯作業「あひるのしっぽ」、軽食・喫茶「風のテラス」
- 共同住居「iハウス」
- 宿泊型自立訓練事業所「コスモ」
- 育児室「あんふあん」
- 犬飼記念美術館
「こころと心のミュージアム」

関連施設

- ひろやすクリニック 内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・糖尿病内科
熊本県上益城郡益城町惣領1530
TEL 096-286-3636
- 特別養護老人ホーム 花へんろ
熊本県上益城郡益城町惣領1670
TEL 096-287-8706
- 養護老人ホームAKAI花へんろ
熊本県上益城郡益城町赤井1800
TEL 096-286-2075

表紙タイトル: We11 (うえる) “植える”にちなみ地域に根を張り、健やかな生き方をサポートしたいという願いを込めています。

表紙撮影: 阿蘇品 直文 発行: 社会医療法人ましき会 益城病院 広報委員会

写真: 「スイートピー越しに見る益城病院」

発行日: 2023年6月20日

ホームページは
こちらから▶



Facebookは
こちらから▶



益城病院

検索